

令和4年 地区別座談会資料



“笑顔いっぱいの「ありがとう」のために”
～ For Your Smiles. For Your Thanks ～

令和4年 地区別座談会資料 目次

令和3年度事業報告	1
組合員数・職員数	2
主要事業実績	3
令和4年度基本方針と重点取組事項	13
利根沼田農協是	20

令和3年度事業報告

組合員の皆様には、新型コロナウイルスの蔓延により、今年も厳しい事業運営の中ではありましたが、JA事業にご理解とご協力頂き感謝と御礼申し上げます。

令和4年、新年早々、コロナウイルス感染拡大による、まん延防止措置が発令されるなど予断を許さない状況が続いています。経済活動自粛による米を始めとする、農産物の需要の落ち込みにより、牛乳では廃棄寸前のところまで消費が減少いたしました。また燃油の高騰、物流の停滞による生産資材の高騰、品薄の状況が今後も懸念されます。豚熱や鳥インフルエンザ感染の脅威などもあり、JA、組合員の経営環境は依然として厳しい状況が続いており、コロナ終息まで徹底した危機管理を行い、情勢の変化に対応してまいります。

この厳しい環境の中ではありましたが令和3年度1月末販売品販売高は135億円余を確保することができましたが、経済事業においてはコロナ過の影響を受けて今年も大変厳しい状況となりました。ニューノーマルな生活様式の定着する中に於いて多様化するニーズに対応、経済事業の強化に取り組みます。信用・共済事業の収益低下が顕在化する中、営農、経済事業の収支改善が急務であります。第42回JA群馬県大会で決議された「持続可能な農業・地域共生の未来づくり」10年後の目指す姿の実現に向けて、不断の自己改革を進め事業基盤の確立に努めてまいります。コロナ過ではありますが、ご理解をいただき、組合員の皆様には今後ともJA事業各事業にご支援、協力頂きますようお願いいたします。

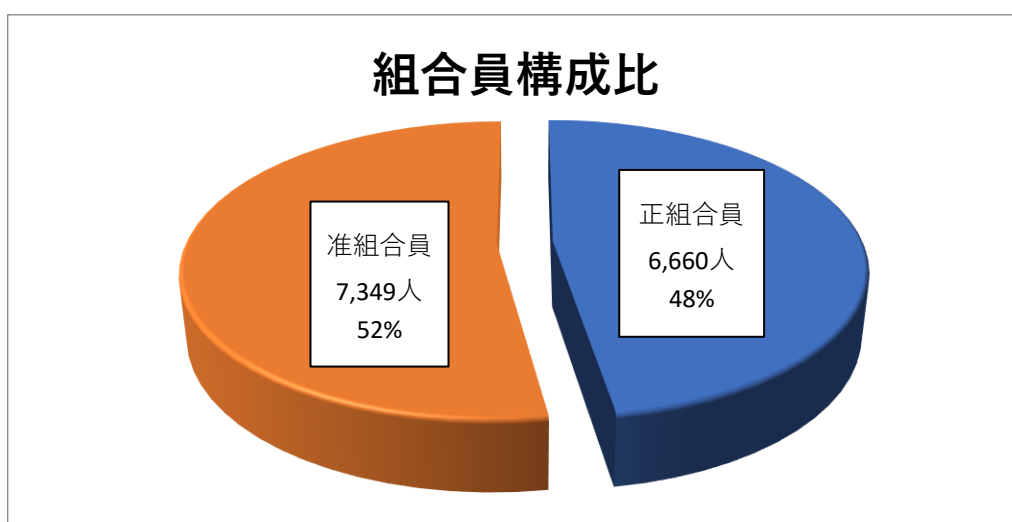
利根沼田農業協同組合
代表理事組合長 林 康夫

組合員数・職員数 (1月末現在)

【組合員数】

(前年同月比)

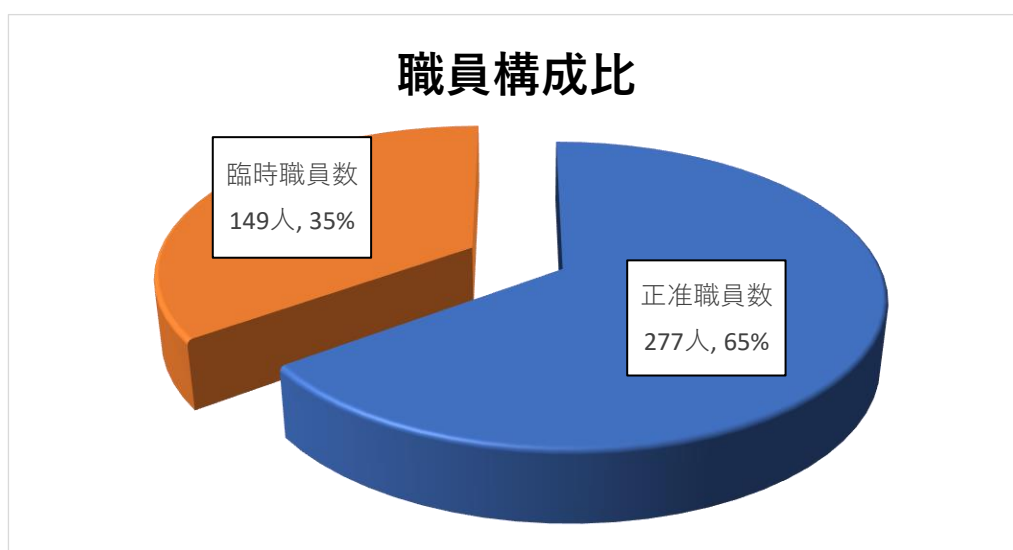
正組合員数	6,660 人	(▲ 146人)
准組合員数	7,349 人	(10人)
合 計	14,009 人	(▲ 136人)



【職員数】

(前年同月比)

正准職員数	277 人	(▲ 6人)
臨時職員数	149 人	(0人)
合 計	426 人	(▲ 6人)



主要事業実績(1月末)

販売事業

購買事業

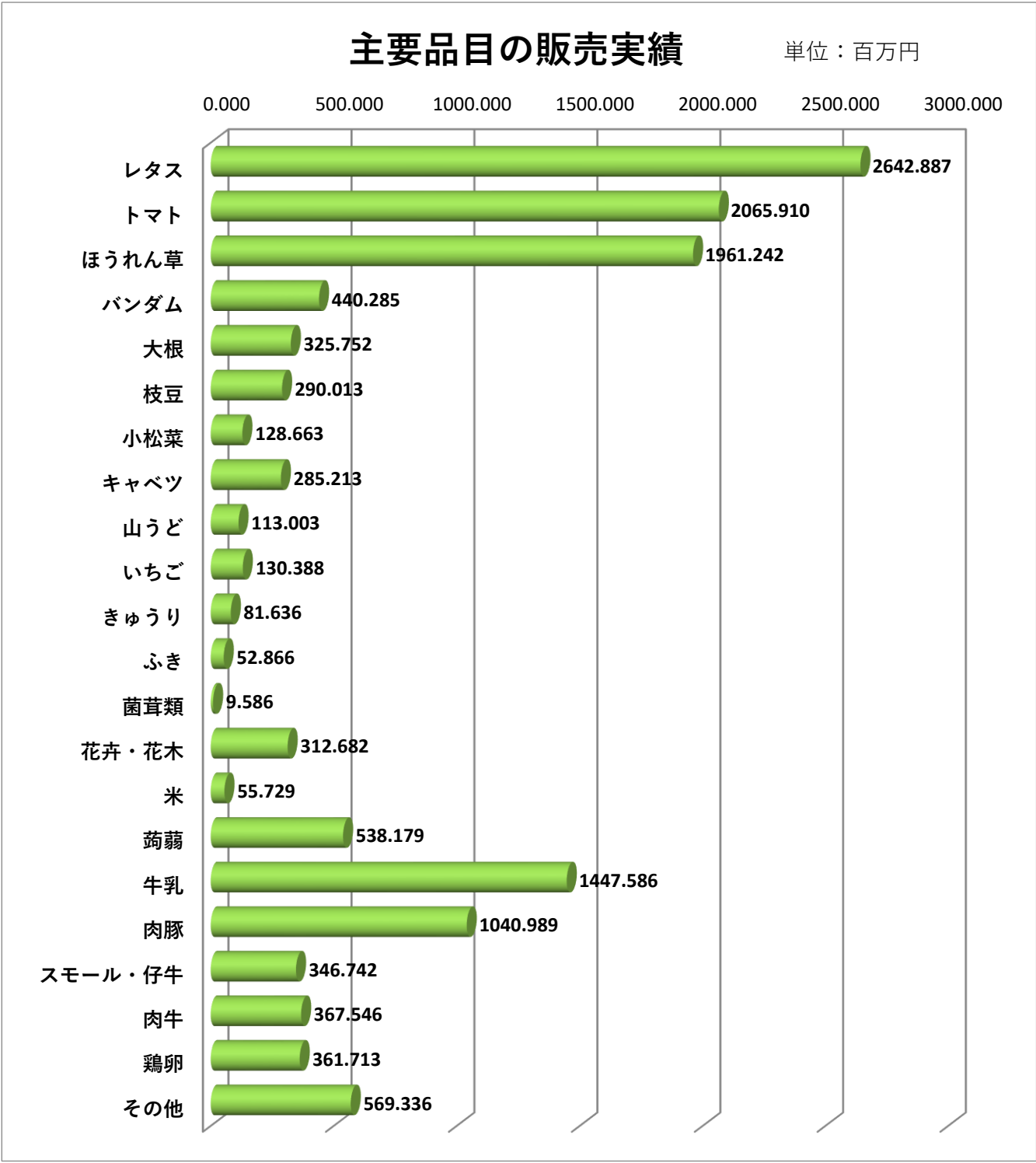
信用事業

共済事業

各支店の組合員数及び主要事業実績

【 販売事業 】 1月末実績

● 販売品販売高 135億6千9百万円 （前年同月比 99.5%）



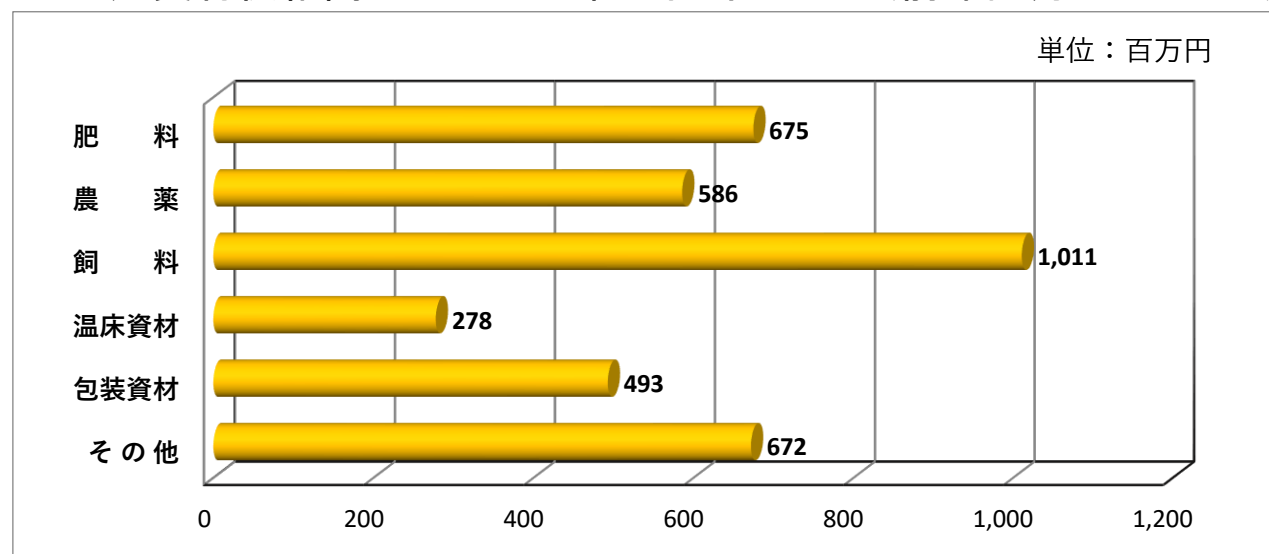
～ こんにやく関係 ～

こんにやく生玉 (前年同月比)
取扱数量 88,700俵 (69.5%)

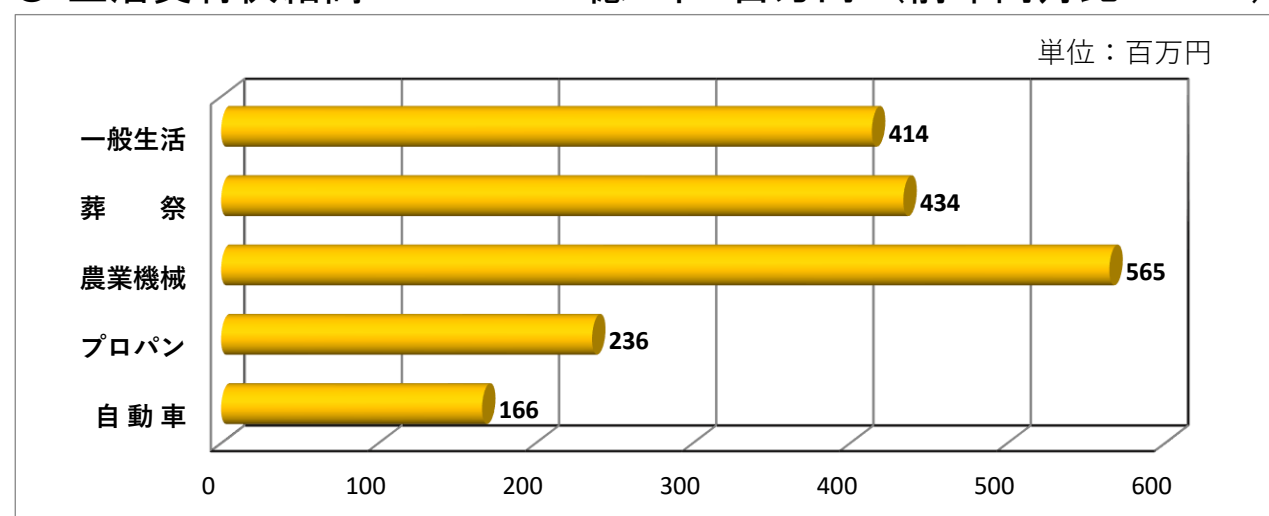
販売金額 3億5千3百万円 (76.3%)

【購買事業】 1月末実績

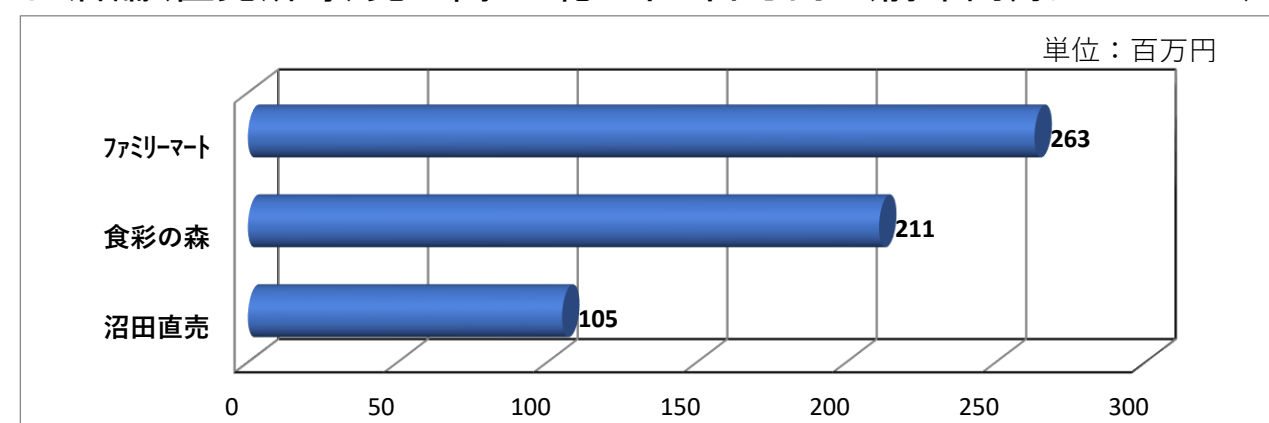
● 生産資材供給高 37億1千4百万円（前年同月比 100.3%）



● 生活資材供給高 18億1千5百万円（前年同月比 95.4%）



● 店舗(直売所等)売上高 5億7千9百万円（前年同月比 103.6%）



● 葬祭 令和3年3月～令和4年1月 現在

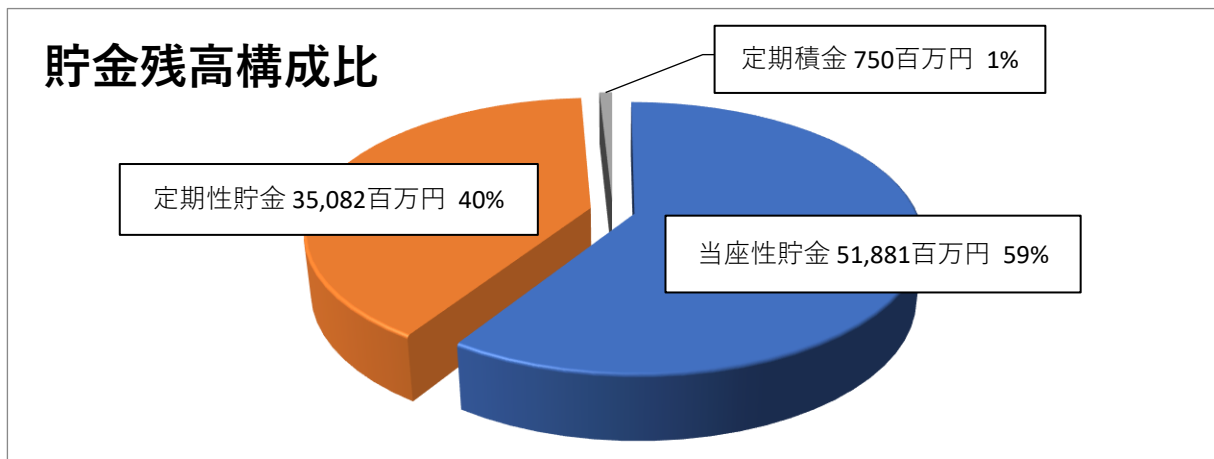
・ 葬儀取扱件数	345件	(前年 381件)
・ アシストホール沼田	120件	(前年 128件)
・ "こもれび	63件	(前年 94件)
・ "みなかみ	108件	(前年 120件)
・ ホール稼働率	84%	(前年 90%)

● 燃料 令和3年4月～令和4年1月 現在

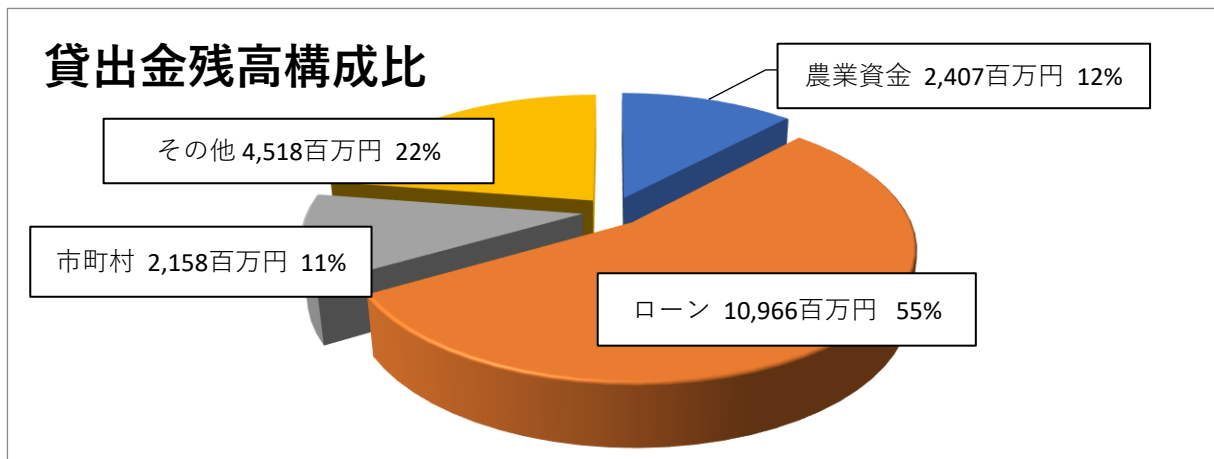
・ 供給高	1,810百万円	(前年 1,519百万円)
・ 販売量	15,142KL	(前年 15,247KL)

【信用事業】 1月末実績

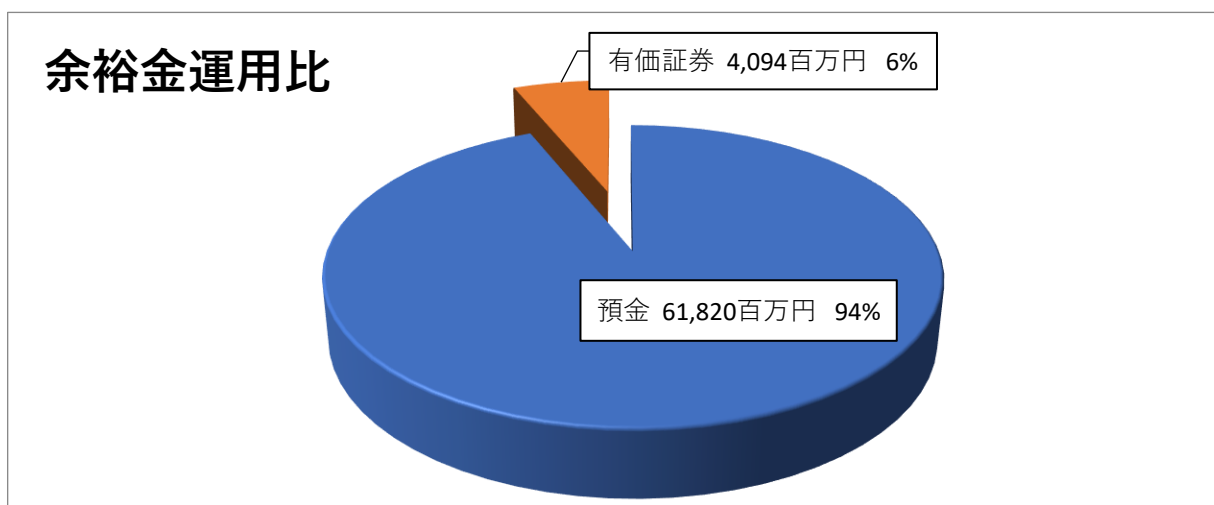
●貯金残高 877億1千3百万円(前年同月比 102.1%)



●貸出金残高 200億4千9百万円(前年同月比 105.3%)
貯貸率 22.86%



●余裕金残高 659億1千4百万円(前年同月比 101.5%)
貯預率 70.48% 貯証率 4.67%



(注) みなさまからお預かりしている『貯金』を『貸出金』や『余裕金』として運用させていただいておりますが、信用事業以外の事業との資金流入・流出があるため、貯金と貸出金・余裕金との差引は一致いたしません。

【 共済事業 】 1月末実績

● 長期共済保有高

2, 751億9千9百万円（前年同月比 95.4%）

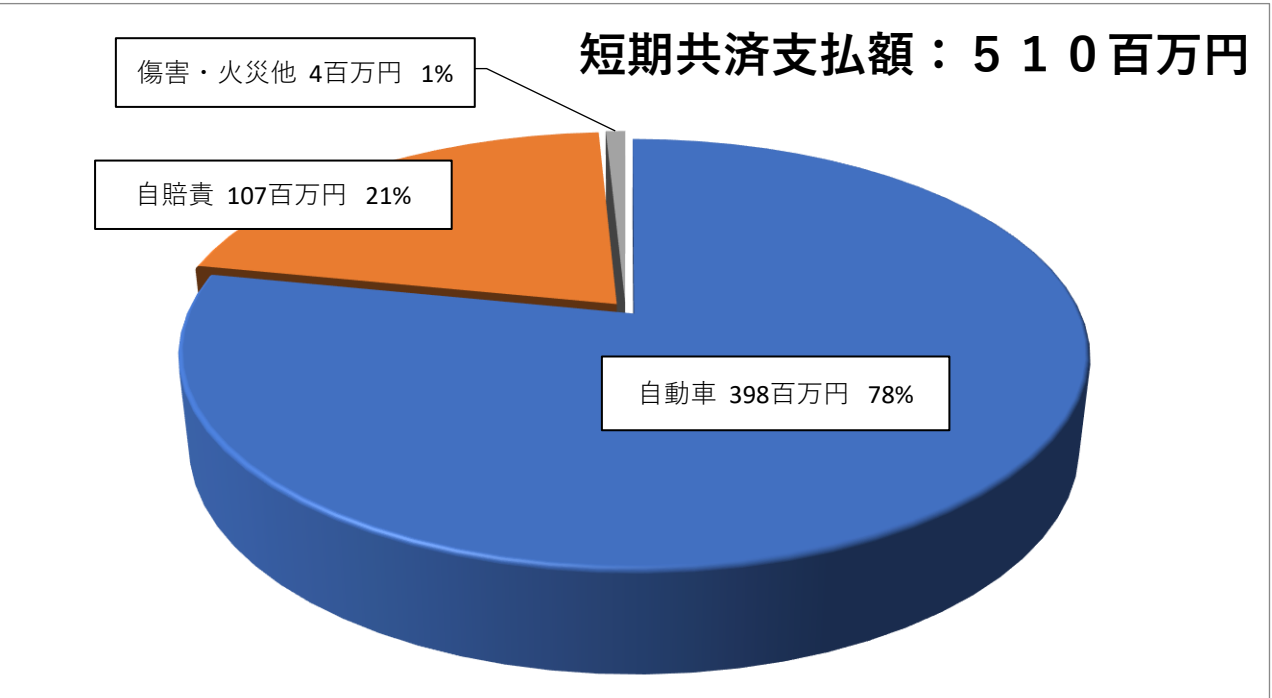
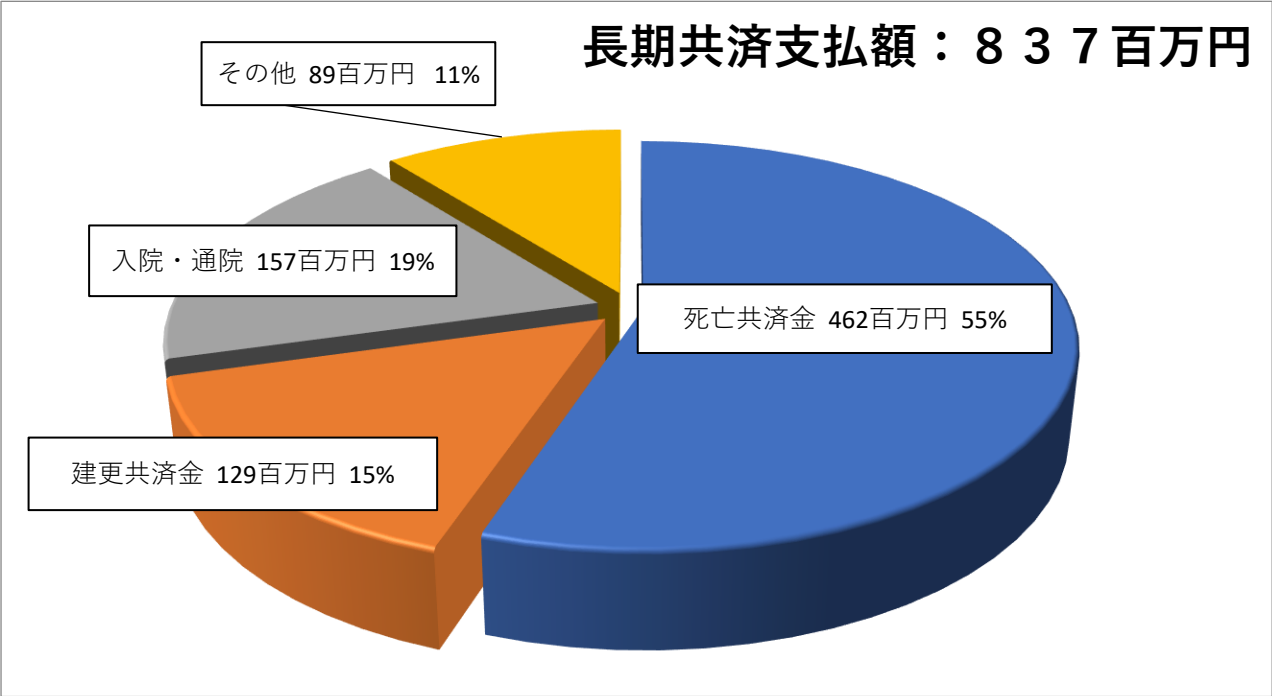
● 短期共済保有契約件数

自動車共済契約 23, 714件（前年同月比 98.1%）

自賠責共済契約 8, 168件（前年同月比 104.4%）

事故受付件数 840件（前年同月比 98.2%）

～ JA利根沼田における支払い共済金 ～



各支店の組合員数及び主要事業実績 1月末現在

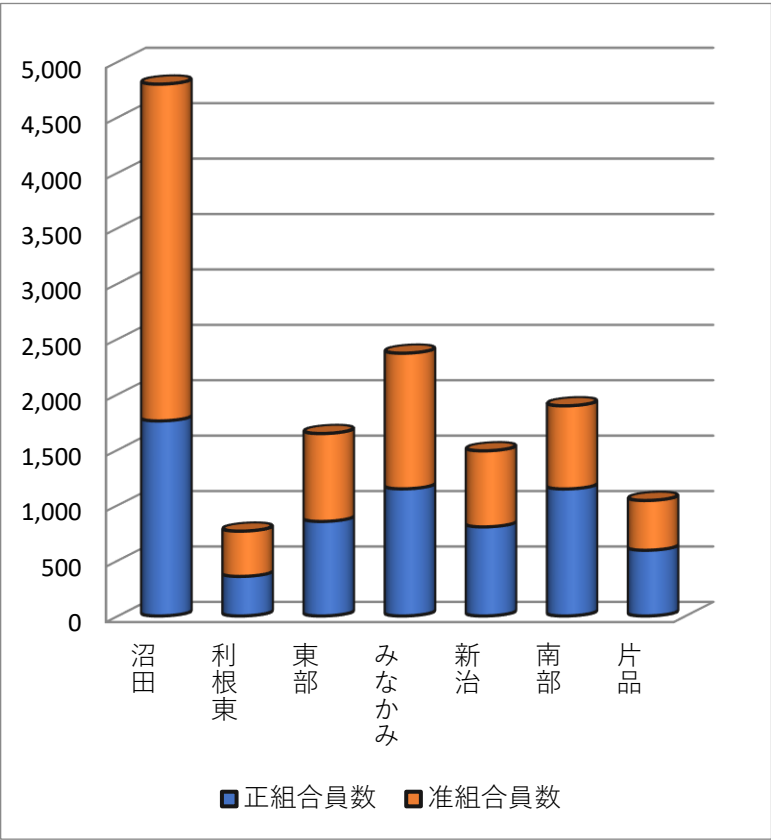
支店名	組合員数(人)			販売事業(千円)	購買事業(千円)			信用事業(千円)		共済事業(万円)	
	正	准	計	販 売 高	生産資材	生活資材	供給高合計	貯金残高	貸出金残高	長期保有高	自動車(件数)
沼 田	1,760	3,039	4,799	815,044	596,949	127,184	724,133	25,113,155	12,116,497	7,065,438	6,624
利根東	357	408	765	1,641,898	140,217	42,317	182,534	4,149,327	15,390	2,061,923	1,339
東 部	853	793	1,646	1,565,928				9,256,656	3,818,804	3,355,113	2,756
みなかみ	1,147	1,224	2,371	163,908	107,121	62,636	169,757	15,735,384	36,174	4,417,257	2,992
新 治	804	686	1,490	804,879	314,468	29,008	343,476	6,948,687	5,382	2,279,707	2,123
南 部	1,146	750	1,896	7,313,453	1,175,059	52,544	1,227,603	20,020,637	3,227,687	5,762,516	5,830
片 品	593	449	1,042	1,263,974	256,911	88,794	345,705	6,489,261	6,783	2,577,950	2,050
畜 産					1,094,648	12,037	1,106,685				
本 店					29,962	4,324	34,286	101	823,178		
合 計	6,660	7,349	14,009	13,569,084	3,715,335	418,844	4,134,179	87,713,208	20,049,895	27,519,904	23,714

注) 貸出金における、利根東・みなかみ・新治・片品の4支店の残高は当座貸越のみの残高です。
 その他の貸出金は融資業務集約化に伴い、みなかみ・新治は沼田支店で、利根東・片品は東部支店で残高を一元管理しています。
 購買事業における東部支店の実績は、あぐりショップ沼田の実績に入るため、沼田支店の実績に含まれます。

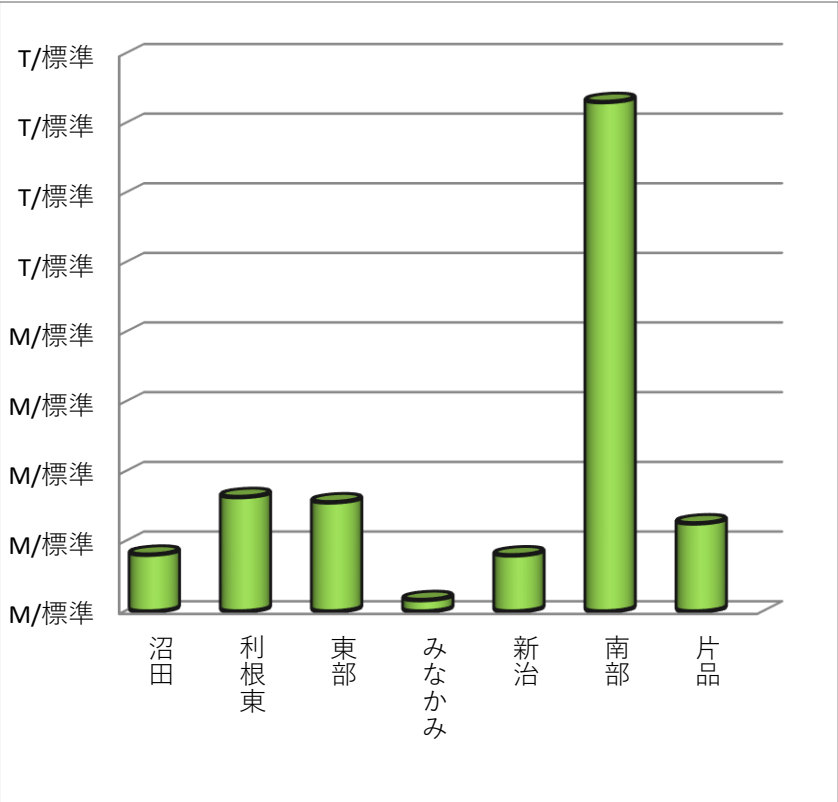
【各支店の組合員数及び主要事業実績】 1月末実績

●支店別組合員数

支店名	正組合員数	准組合員数	計
沼田	1,760	3,039	4,799
利根東	357	408	765
東部	853	793	1,646
みなかみ	1,147	1,224	2,371
新治	804	686	1,490
南部	1,146	750	1,896
片品	593	449	1,042
合計	6,660	7,349	14,009



●支店別販売実績



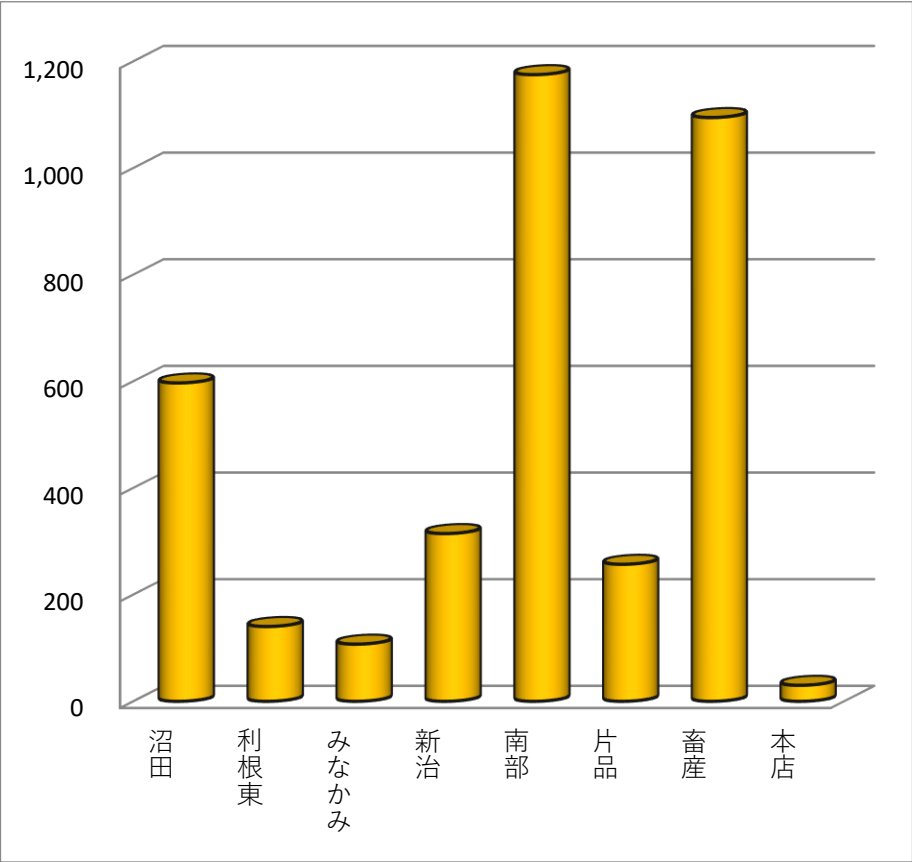
単位: 千円

支店名	販売実績
沼田	815,044
利根東	1,641,898
東部	1,565,928
みなかみ	163,908
新治	804,879
南部	7,313,453
片品	1,263,974
合計	13,569,084

●支店別購買事業実績

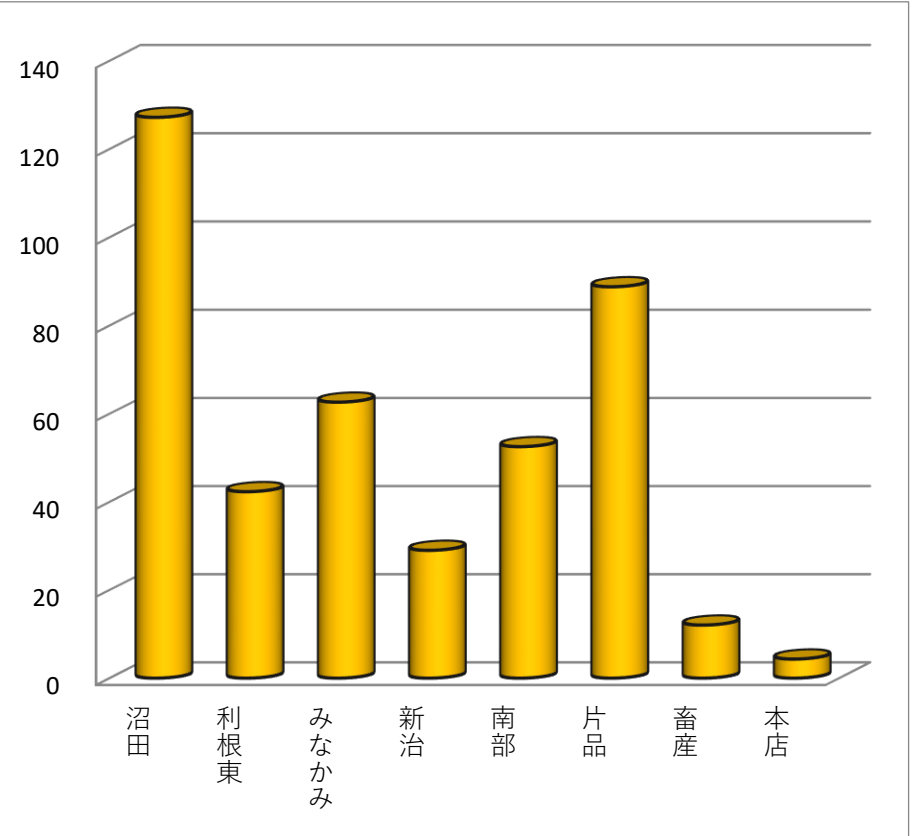
生産資材

単位:千円	
支店名	生産資材実績
沼田	596,949
利根東	140,217
みなかみ	107,121
新治	314,468
南部	1,175,059
片品	256,911
畜産	1,094,648
本店	29,962
合計	3,715,335



生活資材

単位:千円	
支店名	生活資材実績
沼田	127,184
利根東	42,317
みなかみ	62,636
新治	29,008
南部	52,544
片品	88,794
畜産	12,037
本店	4,324
合計	418,844



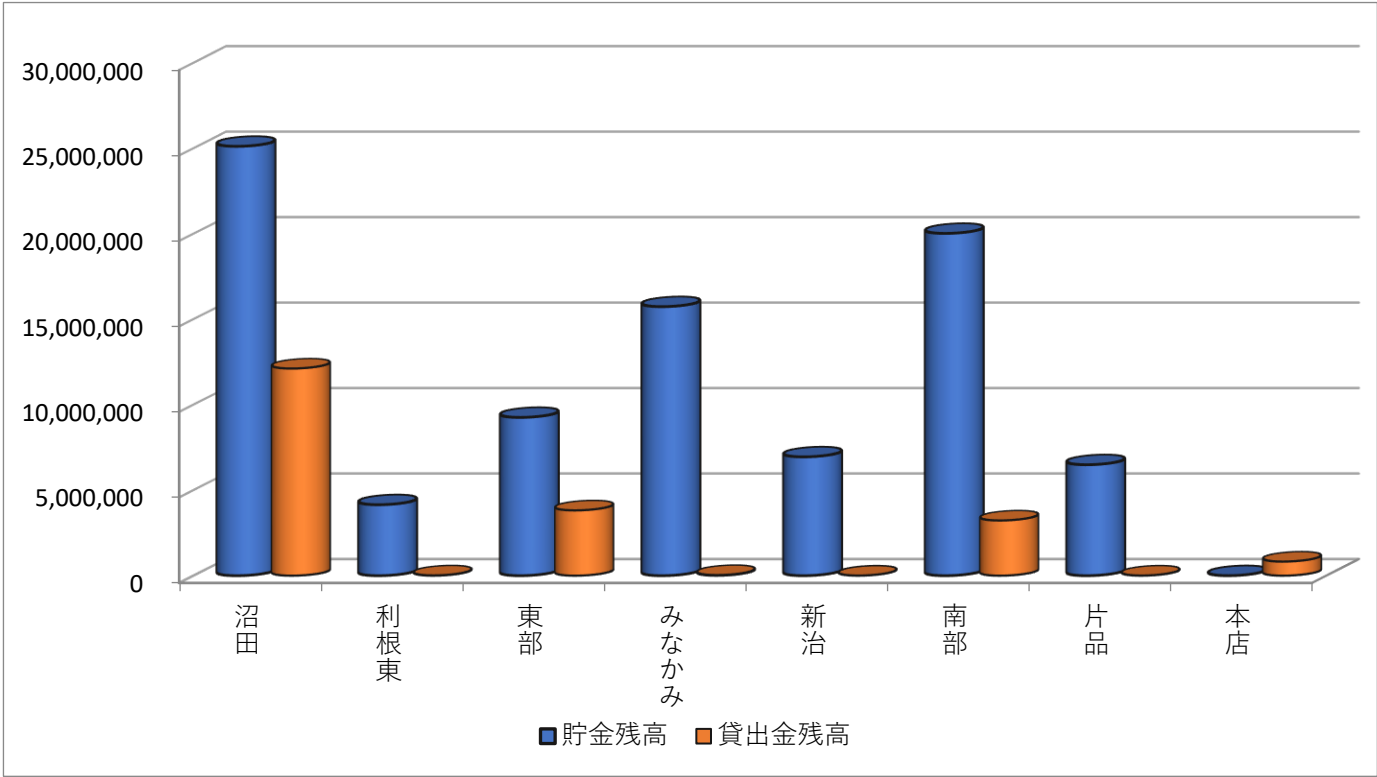
注)
購買事業における東部支店の実績は、あぐりショップ沼田の実績に入るため、沼田支店の実績に含まれます。

●支店別信用事業実績

単位:千円

支店名	貯金残高	貸出金残高
沼田	25,113,155	12,116,497
利根東	4,149,327	15,390
東部	9,256,656	3,818,804
みなかみ	15,735,384	36,174
新治	6,948,687	5,382
南部	20,020,637	3,227,687
片品	6,489,261	6,783
本店	101	823,178
合計	87,713,208	20,049,895

注)
貸出金における、利根東・みなかみ・新治・片品の4支店の残高は当座貸越のみの残高です。
その他の貸出金は融資業務集約化に伴い、みなかみ・新治は沼田支店で、利根東・片品は東部支店で
残高を一元管理しています。

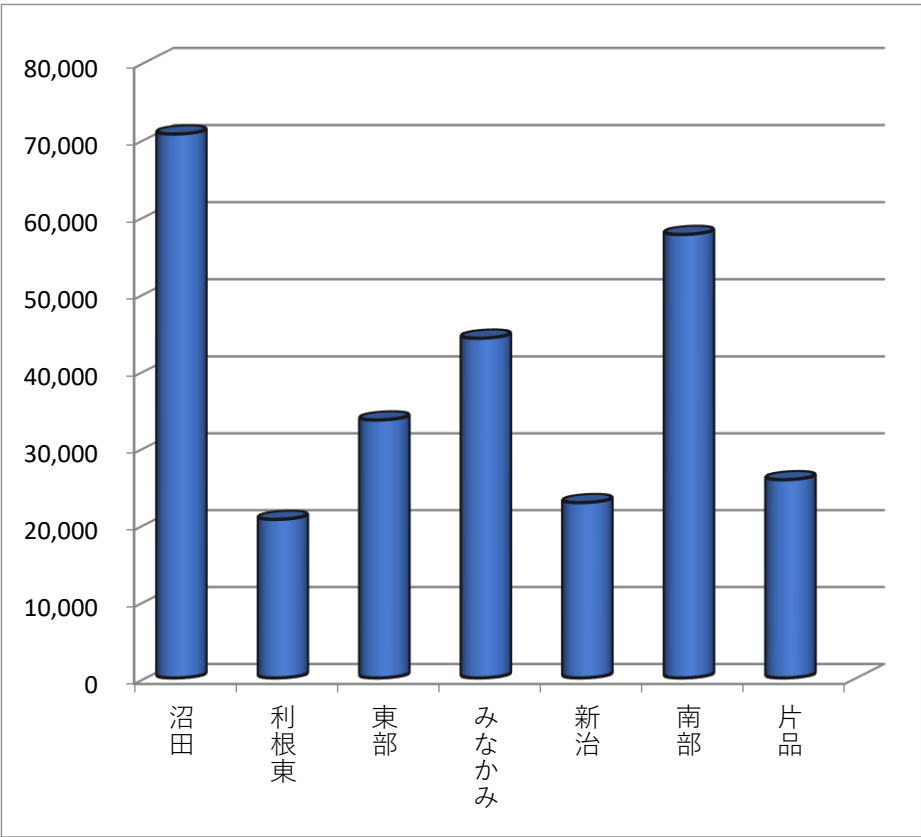


●支店別共済事業実績

長期保有契約高

単位:万円

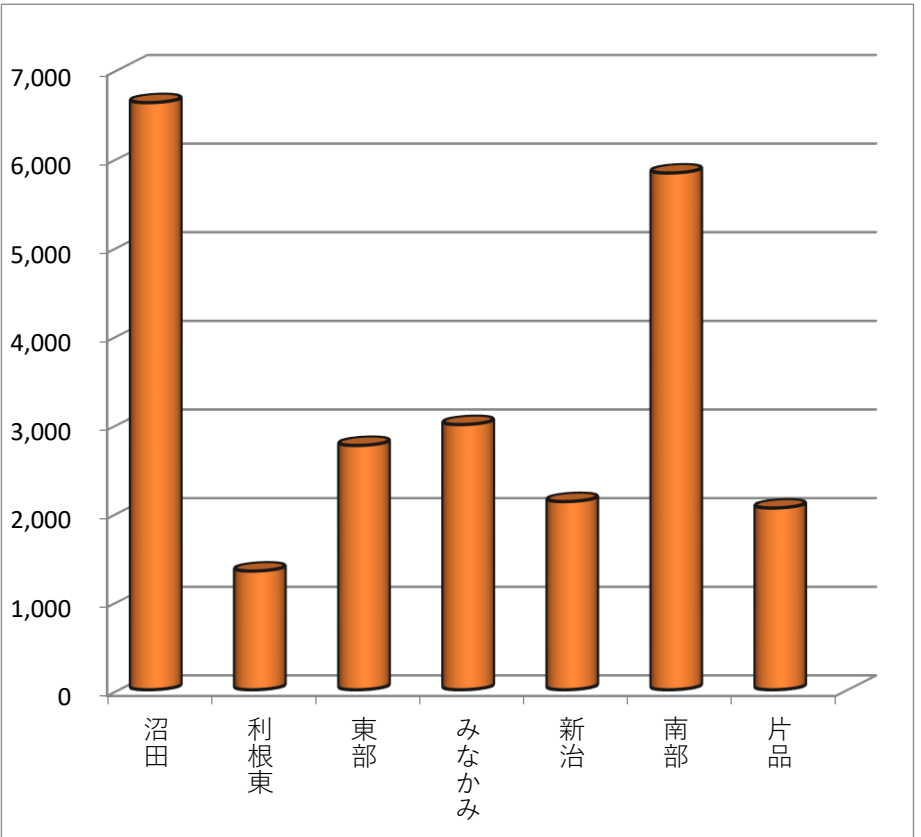
支店名	長期保有契約高
沼田	7,065,438
利根東	2,061,923
東部	3,355,113
みなかみ	4,417,257
新治	2,279,707
南部	5,762,516
片品	2,577,950
合計	27,519,904



自動車共済契約件数

単位:件

支店名	自動車共済契約件数
沼田	6,624
利根東	1,339
東部	2,756
みなかみ	2,992
新治	2,123
南部	5,830
片品	2,050
合計	23,714



令和 4 年度 事業計画 (営農部・指導販売部)

【 基本方針 】

農業をめぐる環境は、温暖化による大規模な自然災害の増加や気象変動、さらに農業従事者は年々高齢化しており担い手の確保に懸念がある中、新型コロナウイルス感染症により生活様式が一変し農産物の消費動向も変化しております。このような中、時代の変化を見通して「持続可能な農業」としていくため、安心・安全な食料を安定して供給していく魅力ある産地づくりを目指します。

また、農業生産の拡大や生産コストの縮減による農業所得の向上に努め、農業を産業として持続可能なものとし地域の活性化に貢献できる J A を目指します。

【 重点事項 】

項目
(1) 農産物販売強化への取組 ① 枝豆（豆王）・トマトを中心に生産者数及び作付面積の拡大推進活動を行い生産力確保による販売力及び産地力強化に努める。また、こんにゃく取扱の増進活動を行い取扱強化に努める。 ② 環境変化等に対応した販売先との連携強化と J A 利根沼田出荷物の P R 及び契約等農産物の販売強化を行う。また花卉の販売では生育状況などの発信を行い有利販売に努める。 ③ 法改正により青果物輸送が年々厳しくなっている中、“物流合理化”を軸とした販売事業体制の再構築を進めたい。又、“販売手数料”についても生産部会への理解と合意を図りながら機能に応じた手数料率導入に取り組みたい。
(2) 食の安全・安心対策の取組 ① 消費者に支持される、安全・安心な農産物販売に努める。 ② 直売所出荷者に栽培等指導を行い食に対する意識向上に努める。
(3) J A 米の取組促進による農家所得の向上、高品質・安定生産の取組強化 ① 気象条件、生育状況に応じた講習会実施や栽培指導により品質向上を図る。 ② J A 米の取り組みを促進し、契約栽培により安定的な供給を行い販売促進に努める。
(4) 手厚いサービスの提供と組合員との繋がり強化 ① 営農渉外力の向上と恒常的な巡回により組合員との関係強化と利便性向上を図る。 ② 予約購買利用、利用者自取対応、資材の絞り込み等により生産資材コストの削減に取り組む。

令和4年度 事業計画（畜産部）

【 基本方針 】

海外との経済連携が推し進められ、経済社会の構造の変化に直面する中、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会のシステムや人々の生活に大きな影響をもたらし、畜産を取り巻く情勢は、大きな転換期を迎えています。

このような状況下、再生産確保と持続的発展を図る観点から、特定家畜伝染病防疫対策の強化は勿論のこと、体質強化・競争力強化を図り、外的要因に揺るがない生産基盤の強化と拡大に取り組めます。

また、地産地消を促進し、利根沼田ブランドの周知・強化を図り、畜産物の有利販売を目指します。

【 重点事項 】

項 目
(1) 畜産経営安定化と指導体制の充実 ①経営安定対策・飼料基金など活用し 経営基盤の安定化を図ります。 ② J Aグループと連携し、定期巡回による飼養管理技術の向上と低コスト生産に取り組めます。 ③ C S F ・高病原性鳥インフルエンザ感染拡大防止、海外で感染が拡大している A S F 等の特定家畜伝染病に行政機関及び関係団体と緊密に連携し、実効ある防疫体制を構築します。
(2) 畜産物の生産拡大と有利販売戦略の展開による所得向上 ①生産履歴記帳と家畜衛生管理チェックシート記帳の徹底への取り組みを推進します。 ②労働生産性の向上のため、補助事業などを活用した生産基盤の維持・拡大を推進します。 ③域内及び県内の消費者へ J A利根沼田ブランドの醸成活動を行い、更なる販売力強化を図ります。 ④農産物直売所と連携し、地産地消を実践します。

令和4年度 事業計画（金融共済部 信用部門）

【 基本方針 】

今日では社会情勢が大きく変化し、誰もが容易に情報発信・収集を行うことが可能となると同時に情報量はかつてよりはるかに増加し複雑化してきました。このような状況下で、組合員・利用者の満足度を高めるため金融ニーズを的確に捉えながら提案力強化を努めていきます。また、これらの機能発揮をするための土台整備として業務効率化を併せて取り組み、持続可能な経営基盤の確立・強化を進めていきます。

【 重点事項 】

項目
(1) 農業メインバンク機能の強化 ①農業融資シェア維持に向けた新規実行の増加に努めます。 ②農業法人との取引拡大に努めます。
(2) 相談機能の充実を図り、利用者のライフプランサポートを通じての商品・サービスの提供 ①多様化するライフプランに適応しながら、金融取引を展開していきます。 ②相続をはじめ金融取引における相談力を強化し利用者の利便性向上に努めます。
(3) 経営の基盤・持続性確保の強化 ①効率的な体制構築と機能配置を図っていきます。 ②事務指導や自店検査を通じた事務管理態勢の実効性向上を図っていきます。

令和4年度 事業計画（金融共済部 共済部門）

【 基本方針 】

組合員・利用者一人ひとりに寄り添った安心と満足の提供と、持続可能なJA経営基盤の確立・強化に向けて、全世帯から「全契約者」への活動の幅を広げてまいります。

また、3Q活動の展開と「ひと・いえ・くるま+農業」の万全な保障提供を行うとともに事務処理体制の整備と再構築された自動車損害調査業務の高品質なサービスの強化に取り組みます。

【 重点事項 】

項目
(1) 全契約者・組合員への3Q活動を核とした活動展開 ①全契約者への1年に1回の3Q活動と3年に1回のあんしんチェックを実践します。 ②若年層ニューパートナーの獲得に向けた世帯内未加入者・他事業利用者へのはじまる活動を実践します。 ③農業者のあらゆるリスクを点検するため農業リスク診断活動に取り組みます。

(2) 「ひと・いえ・くるま＋農業」の万全な保障提供

- ①ひと保障あんしんチェックの徹底実践による「ひと保障性新規」の取組強化を行います。
- ②農業者賠償責任共済・傷害共済を軸とした「農業保障」の取組強化を行います。

(3) コンプライアンス態勢の徹底

- ①高齢者推進を中心とした共済推進コンプライアンスを徹底します。
- ②キャッシュレス手続きおよび連合会直接払の取組強化を行います。

令和4年度 事業計画（経済部）

【 基本方針 】

組合員の高齢化・世代交代が進む中、J Aの総合力を活用して接客力の向上を図り、組合員・利用者への質の高いサービスを提供します。

また地域社会の環境変化に対応するため、地域にあった付加価値を付けたサービスを提供することや、常にプロ意識を持ち、対応できる専門職の職員教育を行い、資質の向上に努めてまいります。

職員一人一人がお客様の立場に立ち、利用者の要望に素早く対応できる取り組みを実践し、J A経済事業を通じて地域社会の発展に寄与してまいります。

【 重点事項 】

項目
(ガス) ・ふれあい訪問活動により地域を見守り、L Pガスの安心・安全な設備改善を行います。 ・事故防止強化のため安全化システム（ガスキャッチM）の導入・N C UからガスキャッチMへの交換を行い自動検針の拡充を進めていきます。
(農機・自動車) ・農閑期を活用した点検整備により、農業機械の長持ち志向に応えます。 ・お客様ニーズに対応した点検整備・自動車販売の強化と事故等による緊急時対応サービスの充実を図ります。
(葬祭課) ・コロナ禍での多様化する葬儀ニーズに対応するため、施設の充実を図りサービスの向上に努め施行件数の増加を図ります。
(燃料) ・事業競争力を強化し競争S Sとの差別化を図り、J A取扱シェアの拡大に努めます。
(住宅観光) ・土地有効活用、相続相談、税務相談など各種相談を実施します。 ・入居者に選ばれる賃貸住宅経営の支援と指導を行います。 ・地域のお客様に参加しやすい旅行を企画します。

令和4年度 事業計画（総務部）

【 基本方針 】

第42回JA群馬県大会でJAグループ群馬の取組実践方策が決議され、「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」の3つのテーマが10年後の「めざす姿」として提起されました。

JA利根沼田は「めざす姿」の実現に向け、新たに第5期中期3カ年計画を策定し、「持続可能な食料・農業基盤の確立」「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」など5つの取組実践方策を定めました。

令和4年度は中長期計画の初年度に当り、自己改革を着実に実践することが大変重要となります。組合員の声にもとづいた組織・事業運営に取り組むため「組合員との対話運動」を拡充するほか、農業振興の応援団である准組合員の拡大に取り組みます。

また、持続可能な収益性や健全性確保に向け自己改革の実践を支える経営基盤の強化に努めます。

【 重点事項 】

項目
(1) 事業計画の進捗管理 中期計画とJA経営基盤強化の実行と進捗管理の徹底を図ります。
(2) 自己改革の取組と成果の積極的な発信 ①持続可能な組織・事業基盤の確立を図るため、不断の自己改革の取り組み等について、広報誌やホームページ、イベント等を活用し、地域に密着した広報活動を展開します。 ②多様な組合員・利用者との対話を継続し、新たな活動参加者や新規就農者とアクティブ・メンバーシップを構築します。
(3) 組合員組織の強化及び活性化 ①女性・青年層のJA運営参画を促進するため役員等登用への方針を明らかにし積極的な理事登用等に資する環境・体制整備に取り組みます。また、常勤役員との対話の機会を設け経営層に声を届けます。 ②准組合員加入時に地域農業を応援する意思を確認し、意思反映・運営参画の意思のある准組合員を対象としたモニター制度等の意思反映の機会を提供します。

令和4年度 事業計画（リスク管理室）

【 基本方針 】

農業振興と地域社会に貢献するという使命・役割を果たし、組合員・利用者みなさまに安心してJAをご利用いただくためには、より健全性の高い経営を確保し、信頼性を高めていく事が重要となります。

そのためには有効な内部管理態勢を構築し、直面する様々なリスクに適切に対応すべく策定された「リスク管理方針」、及び、社会的責任や公共的使命を認識し健全・透明性の高い経営を行うため態勢確立を目的とした「コンプライアンス基本方針」に基づき、認識すべきリスクの種類や管理体制と仕組みなどの基本的な体系を整備し、収益とリスクの適切な管理、適正な自己査定の実施など管理体制の整備・強化に努めます。

【 重点事項 】

（１）コンプライアンス体制の強化

- ①高い倫理を持って誠実に行動します。
- ②徹底して不祥事未然に取り組みます。
- ③法令はもとより社会的規範や監督規制等、役職員に周知徹底を図ります。

（２）事務リスク管理態勢の強化

- ①事務ミスの再発防止に取り組み、自己改善力の向上及び事務の堅確性向上に取り組みます。
- ②内部統制の取り組みを強化します。

（３）資産の健全化

- ①不良債権の管理・回収に努め資産の健全化に取り組みます。

是 協 農 田 沼 根 利

- 第一 豊かな地域資源を保全・活用し、有利な立地条件を生かした農業振興を最重要課題として取り組みます。
- 第二 生活面活動、地域開発面活動にも積極的に取り組み、地域社会に信頼され、かけがえのない存在となるよう努めます。
- 第三 組織運営に工夫をこらし、組合員の総意結集に努めると共に、地域に開かれた農協として地域住民の組織への加入と事業利用を促します。
- 第四 常に時代の変化を先取りし、事業機能の高度化、効率化と健全な経営収支の確保に努めます。
- 第五 市町村をはじめ関係機関と連携・協調して進みます。
- 第六 職員に、誇りと意欲もてる職場風土の形成に努めます。

- ヌ 毛 -

[illegible]